

令和4年度 川西小学校学校経営全体構造

日本国憲法
教育基本法
(義務教育の目標)
学校教育法 学習指導要領

＜教育理念＞
学校教育推進を通して「教育が根ざした生活のある地域社会（地域生活教育コミュニティ）」の実現に寄与し、開かれた信頼される学校教育を創造する、

十勝管内教育の重点
○豊かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた育成
○家庭や地域の協力を得た十勝らしい教育の充実

児童・保護者・地域の願い
児童・地域の実態

川西地区「めざす子ども像」
ふるさとを愛し 心豊かに たくましく生きる川西の子ども

帯広市教育基本計画
～ふるさとの風土に学び
人がきらめき 人がつながる
おびひろの教育～

学校教育目標と校訓

進んで学び 力いっぱいやりぬく子

○よく考え自ら学ぶ子ども ○思いやりがあり心豊かな子ども ○健康でたくましい子ども ○責任を重んじ進んで協力の子ども



○やる気と自信にあふれている子
○生きる知恵が身に付いている子

○やさしい子
○相手の立場を大切にできる子

○運動に親しみ、元気に遊ぶ子
○健康で安全な生活が送れる子

○夢をもち困難にぶつかっても努力する子
○責任ある行動がとれる子

めざす教師像

○学び続ける教師

- ・自己研鑽に励み、専門的な力量を高め、社会的視野を広げる教師
- ・「主体的、対話的な深い学び」を目指し、授業改善に取り組む教師

○子どもの自己有用感を高める教師

- ・子どものよさを認め、やる気を引き出す教師

○保護者とともに子どもを育てる教師

- ・保護者の願いを聞き、保護者とのつながりを大事にする教師

○教育公務員として、自覚と責任をもつ教師

キーワード

授業を変える 居場所をつくる

めざす学校像

「笑顔ひろがる 楽しい学校」

～楽しく学び、みんなが笑顔で
活かされる喜びを感じる学校づくり～

研究主題(3/3)

自分の考えを表現し、主体的に
学び合う児童の育成

～Google for Educationを活用した
授業づくり～

めざす家庭の姿

○会話がはずむ明るい家庭

- ・家族の会話でコミュニケーションを学び、人間関係を築く基礎と「学び」を支える力を育てる

○しつけのできる確かな家庭

- ・早寝早起き、朝ご飯、あいさつ、学習準備などの基本的生活習慣とタブレットやゲーム、TV等の使用ルールの徹底
- ・「川西っ子ひびきあい運動」の実践

○向上をめざし、ともに学ぶ家庭

- ・学校、家庭、地域が連携・協力し合い、お互いに尊敬、理解しながらよりよい人間関係を構築する

キーワード

基本的生活習慣の徹底

確かな学力の定着

- ①基礎基本の確実な定着と主体的、対話的で深い学びの充実
→●各種調査結果をふまえた学力向上改善策の作成、実証と検証●探求的な学習や体験的な学習による、多様な他者と協働しながら考え・育てる授業の実施●ICTを活用した授業力向上をはかる●学習形態の工夫と要支援児童のサポート体制の確立（個別・少人数・TT・習熟度別・課題別授業など）
- ②新学習指導要領の趣旨に基づき、地域の特性を生かした教育課程の編成・実施・評価・改善
→●川西ならではの「ふるさと学習」の確立 ●地域の歩みに同調した地域活用型の教育課程●新学習指導要領実施に伴う取組の確実な実施
- ③教師力を磨く校内研修
→●授業づくりを支援する研修の確立●小中一貫教育を視点とした中学校との授業実践交流や公開研究会の実施 ●外部講師活用による開かれた研修の推進 ●目標管理手法による教職員の力量形成

経営の4つの柱と具体的な取組

豊かな心の育成

- ①思いやりの心の育成（道徳教育の充実）
→●「特別な教科 道徳」の実践充実、「考え、議論する道徳」の実践●基本的生活習慣や規範意識を養う「川西っ子ひびきあい運動」の推進
- ②豊かな情操を育む教育機会の充実
→●読書活動の更なる充実と児童の読書環境整備 ●情操教育の充実（全校合唱、写生・版画展、花壇活動等） ●感動体験の場の創造
- ③開かれた学年学級経営
→●情報共有による不登校・いじめ・問題行動を未然に防ぐ指導●児童の自己有用感を高める学級経営
- ④生徒指導・特別支援教育の充実
→●深い児童理解と信頼関係に基づく生徒指導 ●特別な支援を要する児童の理解と体制づくり●いじめや不登校などを未然に防ぐ指導支援

健やかな体の育成

- ①たくましい体の育成
→●子どもの実態把握と改善の手だて策定 ●体育の授業改善（体づくりの運動の充実） ●遊びを生かした体づくりや運動の日常化 ●環境の整備、体験活動や遊びを保護者や地域と連携・協力・交流により実施
- ②食育（食農教育）・生活習慣の確立
→●食の知識や食習慣の理解を深めるための取組を地域の人材や関係諸機関・施設などと連携し推進●食農教育と「ふるさと学習」、おび学との関連を明確化する●感染症対策の習慣化 ●家庭と連携した生活習慣確立の取組
- ③自他の生命を守る判断力と実践的な態度の育成
→●各種訓練や交通安全教室の実施 ●防災教育の意図的計画的な取組 ●SB運営委員会や子どもを守るネットワークとの連携強化 ●安全ネットの加入促進

信頼され開かれた学校づくり

- ①説明責任を果たす積極的な学校公開や情報発信
→●学校説明会、公開研究会、定期授業参観、個人懇談の実施 ●学校要覧、各種通信等の発行 ●HPの随時更新（タイムリーな情報提供）
- ②学校評価の更なる充実
→●児童・保護者アンケートを生かした自己評価及び学校関係者評価の実施と公表 ●学校評価の分析による課題改善●評価項目の検討
- ③信頼される教職員
→●スクールコンプライアンスの徹底による服務規律保持と迅速な危機対応 ●確認・報告・連絡の徹底
- ④学びの環境整備と児童に教育効果をもたらす環境づくり
→●子どもの興味、関心、意欲を引き出す新鮮でさわやかな教育環境
- ⑤いつでもどこでも危機管理の意識による未然防止
→●教育課程の適切な実施●児童の安全・健康確保●保護者に対する説明責任●金銭事故防止

地域との連携・協働

川西地区コミュニティー・スクール協議会
川西地区子どもを守るネットワークなどの組織

幼保小中の接続・連携の推進

エリア・ファミリー組織の充実
(川西中・川西保育所・富士保育所・児童保育センター)